

エコライフDAY 2009 報告書

～ 地球環境を考えた1日を過ごし、みんなで二酸化炭素を減らしました ～

第10回 実施日 2009年6月14日(日)

今年のテーマ

エネルギー



参加者数

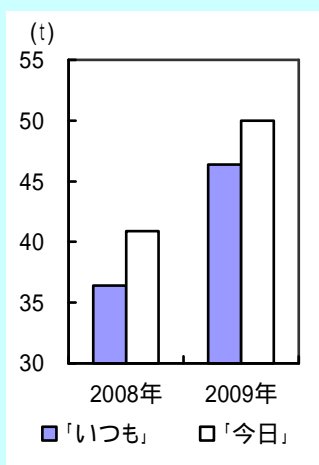
72,169人

減らせた二酸化炭素量

3,620,850g (3.6t)

杉の木 260本分 *1

回収されたチェックシートの「いつも」と「今日」の二酸化炭素削減量を、昨年と比較してみました。



年度	「いつも」	「今日」	いつもより減らせた二酸化炭素量 (t)
2008	36.4	41.0	4.6
2009	46.4	50.0	3.6
増減	10.0	9.0	1.0

減らせた二酸化炭素量をみると、2008年は4.6t、今年(2009)は3.6t。昨年に比べ今年は減っていますが、これは「いつも」と「今日」の削減量の差ですので、「0」が理想の値となります。

今年(2009)は、「いつも」の削減量が2008年と比較して約10tも増えており、日常生活のなかでエコライフを実践する人が増えていることがわかります。

エコライフDAYについて

エコライフDAYとは、「年に1日、みんなで地球高温化*2防止にチャレンジしよう」という日のことです。

2000年に、私たちNPO法人川口市市民環境会議が始め、今年で10年目となります。現在は、6月の第2日曜日をエコライフDAYと定め、川口市・川口市教育委員会との共催事業として実施しています。

エコライフDAYには、「エコライフDAYチェックシート」(=1日版環境家計簿)を使って、1日環境のことを考えた生活をします。その後、チェックシートを回収して集計、成果を二酸化炭素の削減量としてまとめ発表しています。川口で始まったこの取組みは、埼玉県内をはじめ全国各地に広がっています。目的は、「多くの人が地球高温化問題に関心を持ち、その防止のために行動をするきっかけづくり」であり、「1日の取組み」「行動につなげる」「削減効果の視覚化」などが大きな特徴となっています。

*1 直径26cm高さ22mの50年経った杉の木が、1年間に吸収する二酸化炭素量で換算しました。

*2 川口市では、「温暖化」という言葉は過ぎやすいイメージがあることから、「高温化」へ名称を変更しています。


はじめの1歩から... 一歩、一歩、また一歩

2000年(第1回目)
エコライフDAY、川口にて誕生




ミレニアム事業「市民提案夢づくり事業」の1つとして採用されたのがはじまりです。

2001年(第2回目)
年齢別のチェックシートができる




現在では、小学校低学年用から大人用まで4種類。この年から、環境出前授業が始まりました。

2002年(第3回目)
環境白書で紹介される



ユニークな市民の取り組みとして、全国で紹介されました。

2003年(第4回目)
そろばんによる集計が始まる




実際のデータ(市内の電気・水道使用量)でも効果が表れていました。環境大臣表彰受賞。

2004年(第5回目)
環境フォーラム始まる



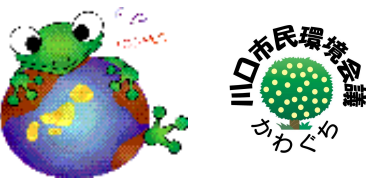
子どもたちが、エコ活動を発表! さいたま環境賞・県民大賞受賞。小学館「21世紀子ども百科」に掲載

2005年(第6回目)
埼玉県内の他自治体にも広がる



現在では、全国で120万人以上が参加する規模に。埼玉県でも、県の事業の1つとして実施中。

2006年(第7回目)
川口市との共催事業へ



さらに翌年、川口市教育委員会との3者共催事業へと発展。

2007年(第8回目)
「川口市地球温暖化対策地域推進計画」の重点プロジェクトに

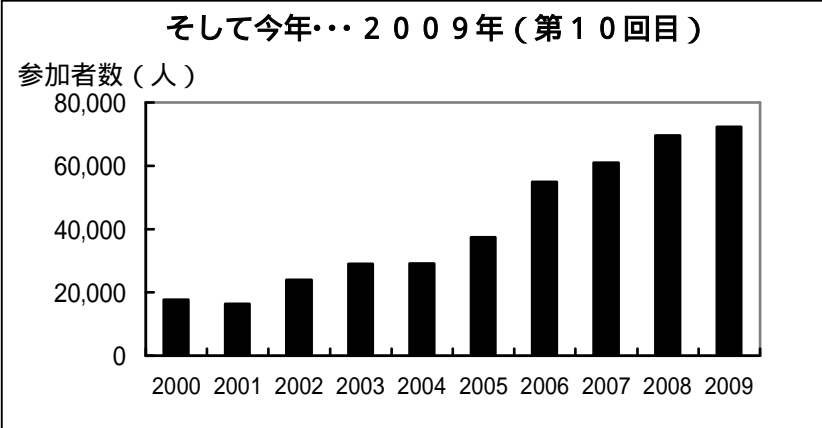


「ノウハウ集環境出前授業」制作。


2008年(第9回目)
ストップ温暖化「一村一品大作戦」全国大会に埼玉県代表として出場



優秀賞を受賞し、全国に発信!



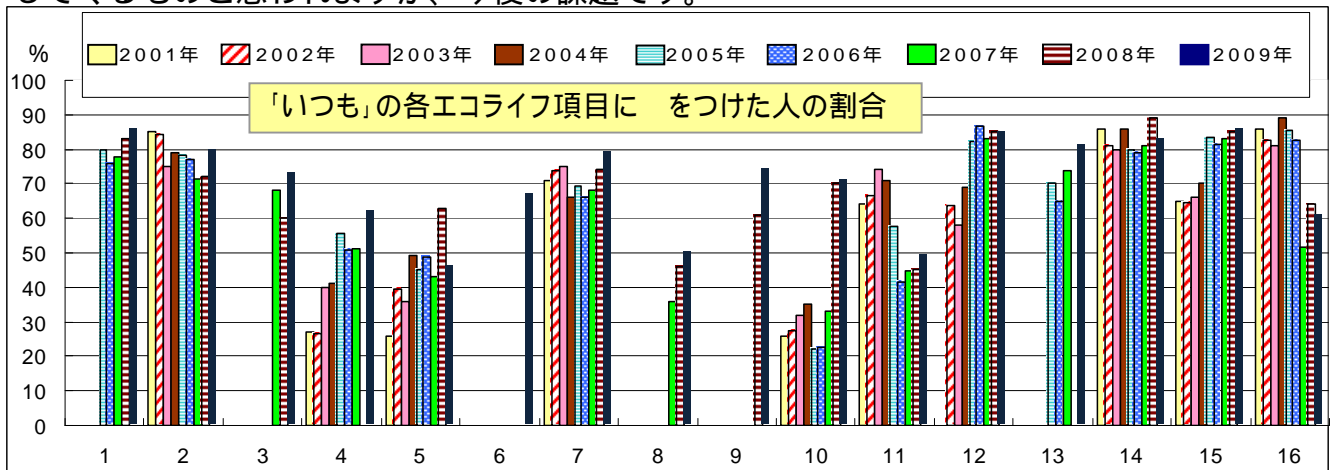
参加者は、この10年間で4倍以上に。おかげさまで、多くの皆さまに支えられ、10年目を迎えることができました。この場をお借りして、これまでご協力いただいた全ての皆さまに、感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。ありがとうございました。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。



チェックシートからうかがえるエコ意識

環境に対する関心をもってもらうため、チェックシートを用いて日常生活を見直す活動を始めてから10年が経過しました。チェックシートの質問内容は年によって若干の表現の違いや新しい項目が加わったりしていますが、質問の基本は電気とガス、食、資源、水、車などで大筋に変化はありません。そこで、この10年間の調査結果から見えてきたことをまとめてみました。

参加者数は年を追うごとに増加しています。全体を通して環境意識が高いのは小学校高学年です。これは小学校から始まる環境教育の効果が大きいと考えられます。一方、いずれの項目においても高校生の達成度が他の世代に比べ極端に低くなっています。生活全般への関わり度と関係してくるものと思われませんが、今後の課題です。



- | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------|
| 1 冷蔵庫のとびらをすぐ閉めた。 | 9 旬のものを食べた。 | (小学校高学年の結果から) |
| 2 誰もいない部屋の明かりを消した。 | 10 レジ袋をもらわなかった。 | |
| 3 見ていないときは、テレビを消した。 | 11 環境ラベルのついたエコ商品を使った。 | |
| 4 テレビゲームをしなかった。 | 12 ごみ出しルールにしたがって分けた。 | |
| 5 電化製品を使わないときは、主電源を切るかプラグをぬいた。 | 13 ティッシュペーパーをむだに使わなかった。 | |
| 6 お風呂はさめないうちに、みんなで続けて入った。 | 14 水を流しっぱなしにしなかった。 | |
| 7 ご飯やおかずを残さず食べた。 | 15 シャンプーやハンドソープなどを使いすぎなかった。 | |
| 8 近くの産地でとれたものを食べた。 | 16 車に乗せてもらわないで、歩きか自転車、バス、電車で出かけた。 | |

初期の頃から現在にわたり達成度が高いのは1、2、7、14などの項目で、昔からの日本人のもったいない精神が今も日常生活のなかに息づいていることがわかります。

5は全般に達成度の低い項目ですが、待機電力の概念やエコタップ(プラグを抜かなくても電源が切れるもの)利用の知識が浸透しはじめてきて2008年には小学校高学年で約6割ができました。しかし、タイマー付き電化製品が多く電源を切るのはなかなか難しいようです。

8、9の食関係は途中から加えられた質問項目ですが、年々「できた」が増え2009年には7割強になっています。子供たちのコメントの中には、近くのものを食べることがCO₂削減に繋がるとは思わなかったというものが多く、フードマイレージの考え方が定着し始めています。

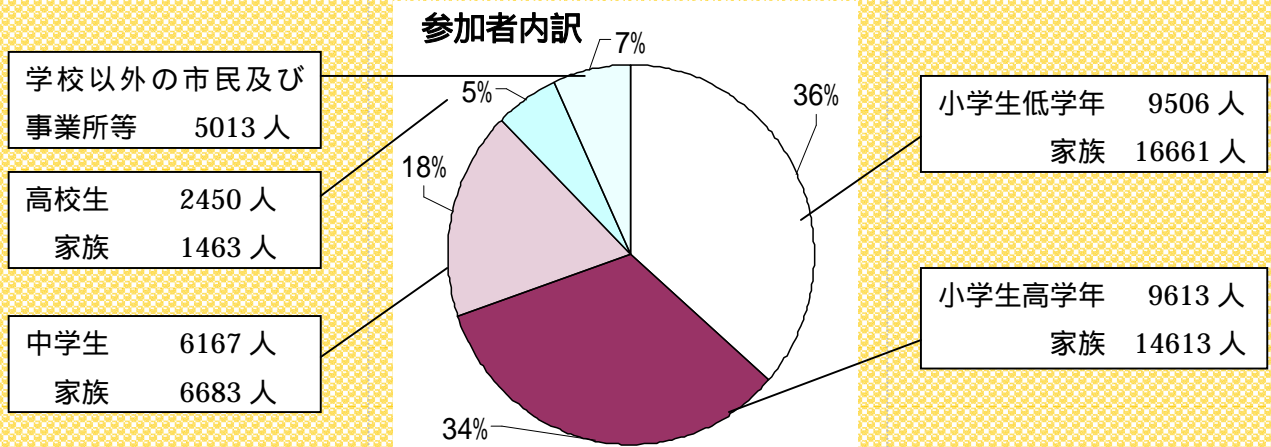
また、相次ぐ食品偽装問題の発生もあり、生産地について社会の関心が高まったことも影響しているようです。

12は2005年以降では8割以上と高く、高校生を除きいずれの世代もできています。川口市のゴミ分別は多分類にわたっていますが、市民に分別意識は浸透していることがうかがえます。

10は2007年以前には3割前後と低めでしたが、「レジ袋の大幅削減に向けた取り組み」の検討が始まった頃から急に上昇し、小学生は2008年には7割以上が達成できています。一般市民では「レジ袋の大幅削減に向けた取り組み」開始後の2009年にやっと6割程度にあがってきました。

11は初期に比べ達成度が減少しています。100円ショップの乱立や、大量生産、大量消費の影響でしょうか。エコ商品は値段が高いという先入観が強いことに加え、表示が消費者にわかりにくいことも挙げられます。実際には意識しないで利用しているもの(トイレトペーパーなど)もあるようですが、エコ商品だとすぐわかるような表示・陳列方法等をメーカーやスーパーなどへ働きかけることも必要だと感じました。最近、エコポイント制度導入でエコ商品に関心が高まっていますが、何がエコなのかきちんと見極める目を育てることも大切です。

参加者内訳



がんばった学校です 学校全体参加率 60.8%

小学校 47校 全体 69.9%

Rank	School Name	参加率(%)	人数(人)
1.	上青木南小	100.0	531
2.	根岸小	99.8	611
3.	戸塚南小	99.4	857
4.	青木中央小	95.5	885
5.	舟戸小	91.8	460
6.	飯塚小	90.0	602
7.	芝中央小	89.0	439
8.	芝富士小	86.8	275
9.	芝東小	83.0	93
10.	十二月田小	82.9	503

中学校 24校 全体 50.4%

Rank	School Name	参加率(%)	人数(人)
1.	青木中	92.6	598
2.	榛松中	84.6	325
3.	芝西中	84.2	149
4.	仲町中	78.7	299
5.	在家中	72.7	365
6.	元郷中	72.1	287

高校 7校 全体 40.6%

Rank	School Name	参加率(%)	人数(人)
1.	市立川口総合高	88.3	739
2.	県立川口東高	50.4	396
3.	市立県陽高	43.9	326
4.	県立川口高	37.0	352
5.	県立川口北高	31.9	322

授業・校内でのエコライフの取り組み (アンケートより)

授業

- ・ 総合：ビデオを見せる、学校周辺の遊水池の調査学習、ゴミとリサイクル、CO₂をなくそう、身近な環境について考えるなどで取り上げている。
- ・ 社会科：「くらしとゴミ」、「健康なくらし」で取り上げている。
- ・ 理科：ヤゴを育てて水や自然について考えさせる。
- ・ 家庭科：調理実習でエコクッキング。
- ・ 図画工作：牛乳パック、プリン・ゼリーカップを工作に活用する。
- ・ 道徳：環境について取り上げている。

エコ活動

- ・ ゴミ拾いや清掃活動をおこなっている。牛乳パックのリサイクル。すすぎはため水でおこなう。
- ・ グリーンカーテン(ツルレイシ、朝顔など)や、花や植物をそだてている。落ち葉の再利用。
- ・ プリントはできるだけ両面印刷とし、紙ゴミは資源ゴミに分別する。
- ・ ぞうきんはバケツですすぎ、歯みがきはコップ一杯の水でおこなう。(水を出しっぱなしにしない)
- ・ エコキャップやプルトップを集め、ワクチンなどにかえている。
- ・ エアコンの温度の上限,下限を決めている。 ・使っていない教室の電気を消す。窓側の電気は消す。
- ・ 校内でゴミを分別している。 ・Kids ISOに取り組んでいる。 ・ゴミ袋は一杯になるまで捨てない。

エコ商品お買い物キャンペーン

今年で4年目になる、このキャンペーン。昨年11月より川口市内にて「レジ袋の大幅削減に向けた取り組み」が始まっていることから、今年度は“エコ商品の普及”に特に力を入れて実施しました。

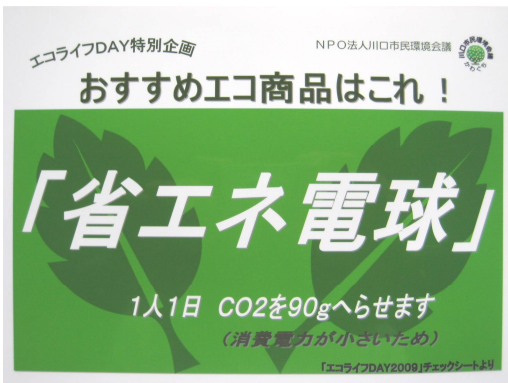


地元産お茶の横に置かれたPOP (樹モール/中野屋茶舗にて)



店頭キャンペーン(そごう川口店にて)

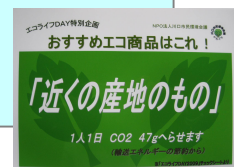
今年の注目は...



白熱電球から省エネ電球に買い換えることで、CO₂を90gへらすことができます。

今年度は「エコライフDAY 特別企画」として、エコ商品の情報をまとめた掲示物(=POP)を作成しました。エコ商品を購入(あるいは店内でできることを実践)することで、1人1日何gのCO₂削減につながるのかという情報を記載し、関連商品の横に置いていただきました。お買い物の参考にしていただければ...と、期待をこめて。今年のPOPは、次の7通りです。

- No.1 近くの産地のもの
- No.2 旬のもの
- No.3 環境ラベルがついたもの
- No.4 省エネ電球
- No.5 充電電池
- No.6 リサイクルボックスの利用
- No.7 マイバックを持ってお買い物



<キャンペーン協力店舗>

(株)飯塚兄弟電機商会、伊久美園、木風堂、(有)三喬電機、島忠ホームセンター川口朝日店、すいーつばたけ、(株)セブンイレブン川口新井宿店、(株)セブンイレブン川口石神店、(株)セブンイレブン川口源左衛門店、(株)セブンイレブン川口東本郷店、(株)そごう川口店、(株)中野屋茶舗、(有)光美堂「まるそう一福」、ヨークマート芝前川店、(株)リカベル

エコライフDAY参加事業所・店舗・団体など

組織単位でとりまとめてご参加いただいたところは、次の通りです。

事業所・店舗

(株)アライ、イオン(株)ジャスコ川口店、イオン(株)ジャスコ川口前川店、イオンモール川口キャラ、イオンモール川口グリーンシティ、(株)イトーヨーカ堂ザ・プライス西川口店、かっぱ工業(株)、川口液化ケミカル(株)、川口化学工業(株)川口工場、ケアセンターかがやき、巧和工芸印刷(株)、島忠ホームセンター川口朝日店、(株)菅土木、(株)相馬建設工業、(株)そごう川口店、(株)トッパングラフィック、(株)マルエツ芝塚原店、(株)マルエツ柳崎店、三国コココーラボトリング(株)川口支店、(株)モリチュウ、矢島鑄工(株)、レンゴー(株)東京工場

団体

川口市食生活改善推進員協議会、川口市婦人団体連絡協議会、川口CEW女性会議、差間スローライフ、食べよう会

* 上記の他、公共施設などへ各自が提出する形でご参加いただいた事業所・団体もあります。



ヤッター！家族みんなでエコライフ

電気

わたしはいつもテレビを見たあと主電源を切っていません。理由は主電源を切ってしまうとリモコンで電源を入れられなくてめんどくさいからです。でも今度からはめんどくさくならずちゃんと主電源を切ったりして二酸化炭素を減らしていきたいと思いました。

(青木中央小5)

我が家では、冷蔵庫の扉・・・誰もいない部屋の明かり・・・、見てないテレビを消す・・・、この3点を節約してみた。徹底的に節約したところ6月の電気料が前月より1000円下がり、昨年に比べて同じ家族で2000円下がったことに小躍りして喜んだ。(一般)

食

私の家は農家です。なので、旬なものを食べ、近くでできたものを食べています。肉、魚などはやはり買いますが、野菜はほとんど買いません。エコライフDAYをやって、あらためて野菜を毎日つくっている祖母をすごいなあと思いました。(神根中2)

レジ袋

レジ袋もプラグをぬくくらいの二酸化炭素を出すんだとびっくりしました。お菓子などを買うときはエコバックを持って行きたいです。(中1)

もっとみんなにエコしてもらえるようにレジ袋を製造するのを止めればいいと思います。(川口東高2)

資源ゴミ(ビン、カン等)を出すとき常々思うことは、ビン1~2本とか飲料缶数個でもレジ袋に入れて指定場所に出し、大きな容器にバラのまま出せないのです。小さい袋が必要なため、ついついコンビニでレジ袋をもらってしまいます。(一般)

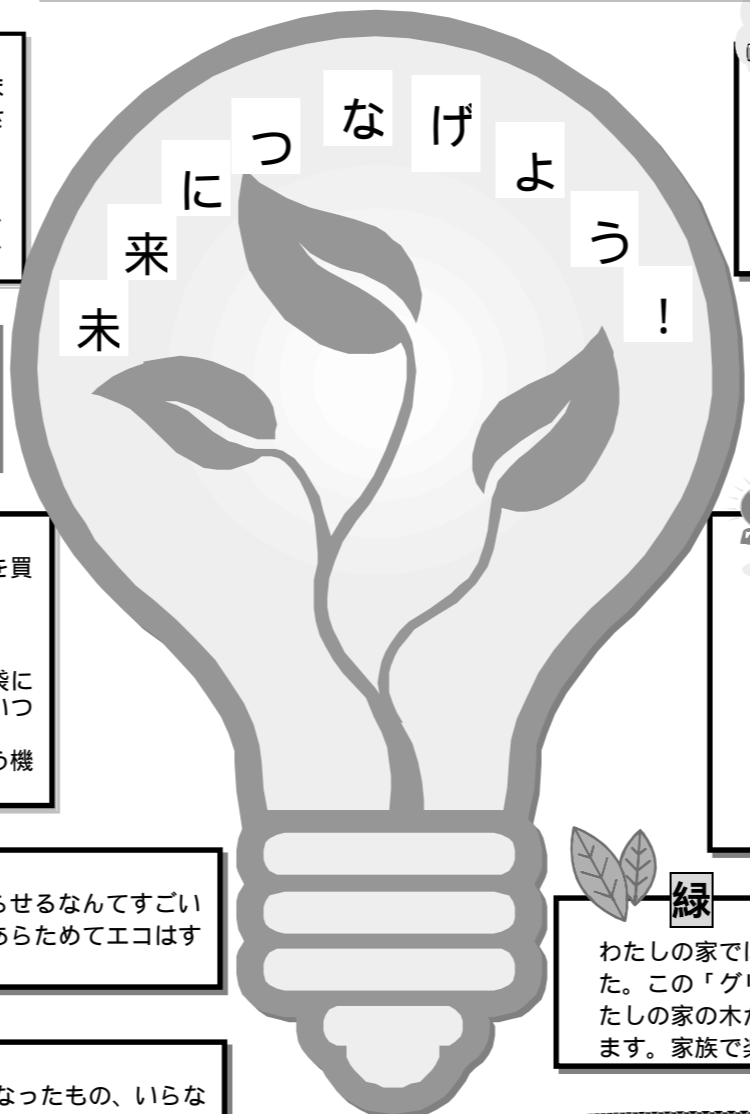
レジ袋を有料にすれば良いと思う。1枚10円~20円ぐらいにすればもっとエコバックを使う機会が増えると思います。(一般)

車

「車に乗せてもらわずに徒歩、自転車、バス、電車を利用した」で346gの二酸化炭素がへらせるなんてすごいなあと思いました。5人だと1730g、10人だと3460g、100人だと34600g!あらためてエコはすごいなあと思いました。(戸塚中3)

3R

私の住んでいる地域の町会のお祭りでは飲み物はマイカップを持参したり、使わなくなったもの、いらなくなったものを集めて安く売ったりしています。(戸塚西中3)



水

いつも、お風呂に入る時にシャワーをなるべく使わずに湯船のお湯を使うようにしています。梅雨に入ってもっと雨がふるようになったら、バケツを置いて水をためておいて庭の花の水やり役に役立たいです。(木曾呂小6)

シャワーの時、最初に出てくる冷たい水をバケツに集めています。そしてその水をせたく物をあらう水に使っている。(上青木小4)

エコラベル

エコラベルなど気にしないで買っていたので今後は気をつけてラベルを見て買ってみます。(北中2)

地球環境

私は正直、めんどろだと思っていました。どうせ家族4人で減らせる量なんてほんのちょっとだと思っていました。でも日ごろの生活のごく一部を気にかけることにより、地球を守るということは、すごい事だと思います。他の人ががんばれば良いという考えを捨て、自分も、また他の人もがんばるといような世界になってほしいです。(南中1)

川口市では温暖化という呼び方を高温化にすることにしました。僕もこの地球の高温化現象を他人事と思うようにしないでこれからの生活で改善できる点は改善したいです。(西中2)

おじいちゃん、おばちゃんに住んでいる川越の川にはメダカやフナ、エビがいます。およいでいるすがたが見えるので楽しいです。なの花、のびる、つくしもとれます。空気もきれいです。埼玉でも私たちの住んでいる所とはちがいます。緑も少ないし、車の量も多いし、空気もきれいではないと思います。10年後はわたし達の住んでいる所が緑が多くて、空気がキレイな町になってほしいです。(芝南小4)

緑

わたしの家では夏は暑いのでせん風機を使います。そこでせん風機を使わずにゴーヤで「グリーンカーテン」始めました。この「グリーンカーテン」で、どのくらいこの夏に温度がさがるか実験してみることにになりました。もう一つはわたしの家の木から毎年落ちてくる落ち葉を捨てずにふよう土を作っています。毎年カブト虫はこのふよう土でかっています。家族で楽しくエコやっています。(新郷小5)

エコライフ

お父さんは会社に行く時、水筒を持っていきます。お母さんはカバンの中にいつもエコバックを入れてあります。家族みんなでお風呂に入る順番を決めて、続けて入っています。歯みがきをする時はコップに水をためて歯をみがきます。そして、エコライフデーで書いてみたら全部がついていました。家族みんな「ヤッター」と言い合い笑顔になりました。(上青木小6)

おうちでもつかっていないときはみずをとめておいて。いもうとがうちのなかのでんきをぜんぶけせないからけてあげておいて。ていっしゅをまちがえて2まいとったときそのままゴミに入れないでちかくのひとにきいたりもどしたりしているよ。(朝日西小1)

エコ=節約なので子供たちには「もったいないから」と言わずに「エコしよう」といっています。少しでも無駄遣いをする「エコなんだから」と逆におこられてしまいます。「エコだよ、エコ」と言いながら楽しくやっています。家族が7人いるのでゴミを減らす事がなかなか難しいです。ゴミを減らせるように家族で話し合っています。(一般)

エコキャップを800個集めると1人分のワクチンと交かんできる!エコはやっているとなると楽しくなるし、人のためにもなるのでとてもよいことだと思います。(前川東小6)

テレビゲームをしないことによって、勉強時間が増えます。さらに二酸化炭素を90分で215gも減らせました。まさに、一石二鳥です。(上青木中1)

電気の大切さ、水の大切さ、食物の大切さなど改めて感じる事ができました。世界には水が無かったり、食物が無かったりする国がたくさんあります。その国の人達と比べて私達、日本人はとても幸せなんだと感じました。(芝中3)

トイレの便器やシャワーの先を節水タイプのものに替えた。フライパンや食器の油はボロ布を切ったもので拭き取ってから洗っている。ゴミの分別をきちんとして資源になるようにだしている。父の車はハイブリット。(北中1)

使用しないプレーカーを落として。キッチンペーパーを使用せず、牛乳パックの内側を使用。サランラップを使わず、フタにはお皿を使用。猛暑のとき首に保冷剤をまいている。(一般)

提案・要望・耳寄り情報

一つ目は「むだに使わない」電気やガスは必要な分だけ。二つ目は「むだに買わない」よいものを長く使う。三つ目は「むだに捨てない」リサイクルやリユースができるかを考える。日常の生活の中で意識していきたいです。(青木中央小6)

ねるときあついからいつもせんぶうきをまわすけれどでんきがかかるからアイスノンにしてみる。(新郷小1)

はみがき粉がなくなると出なくなったら、半分に切って中をあけるとたくさんまだ入っている。洗剤をつかわなくていいものはなるべく使わずに洗う。(一般)

車が必要ときだけカーシェアリング。レンタルだと、いつもエコ車に乗れるから地球にやさしい。(一般)

私の家の近くに「朝日環境センター」があるのでよく利用しています。そこにリサイクルショップがあるのでたまに利用させていただいています。(十二月田中1)

スターバックスはマイカップを持参すると割引。西友はエコバック持参で割引。(川口総合高2)

スターバックス・ドトールではタンブラーを持参すると、そこに飲み物を入れてもらえる。(高校)

川口駅近くのアリオでは買い物袋を持参しないと、レジ袋に5円かかってしまいます。(川口北高3)

日高屋(川口駅前)では割箸でなく、洗えば再び使える箸を出している。(西中1)

洗える箸を出す店はキュボラ1階の吉野家、ガストなど増えています。(一般)

ジャスコではエコ商品を扱っています。(戸塚中1)

ベルクでは無料で「おいしい水」くめますが、その時には前もって買った専用ボトルを何度も使います。(中2)

川口駅西口のコモディイイダはエコ袋を持って行くとポイントが増え、お徳・・・。(南中3)

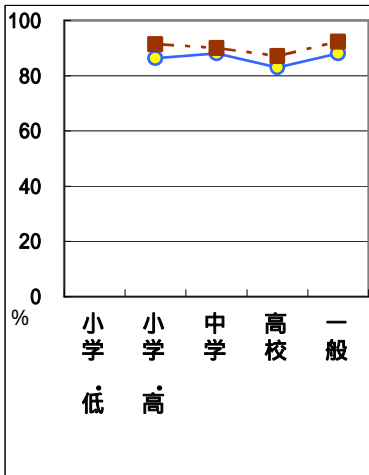
ほとんどの文具屋がエコ商品のノートやボールペンなどを扱っていると思います。(十二月田中2)



実施結果の分析

チェックシートのおもな項目ごとに、「きょう」と「いつも」の達成率をグラフで比べました。

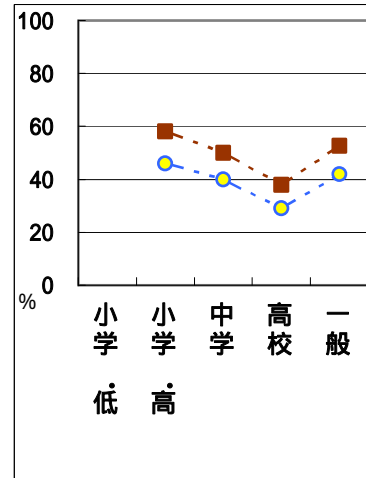
冷蔵庫のとびらはすぐ閉めた



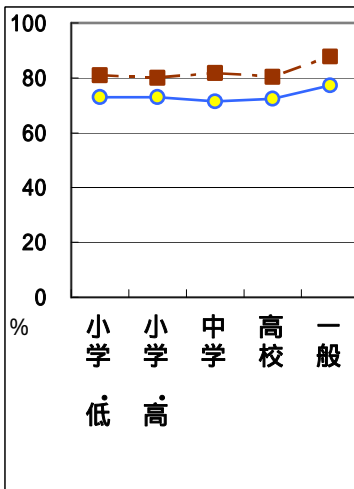
全チェックシートの中から5つのグループ(小学校低学年など)に分けて各300枚ずつ抜き取りました。

きょう：■
いつも：○

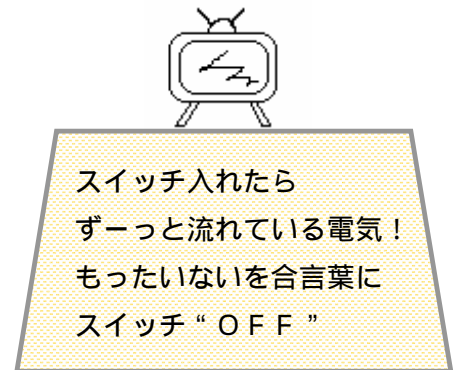
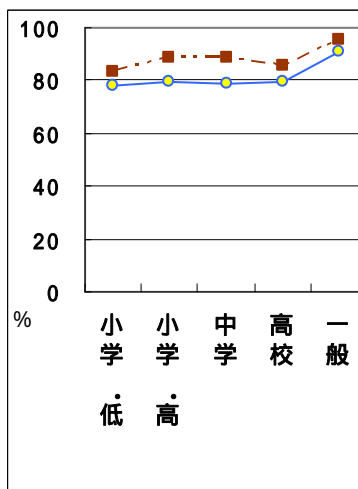
使わないときは、主電源を切るかコンセントからプラグを抜いた



見ていないときはテレビを消した

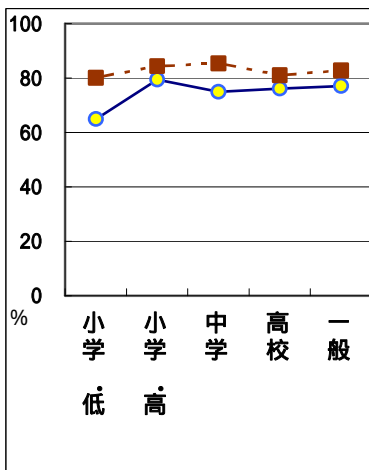


だれもいない部屋の明かりは消した

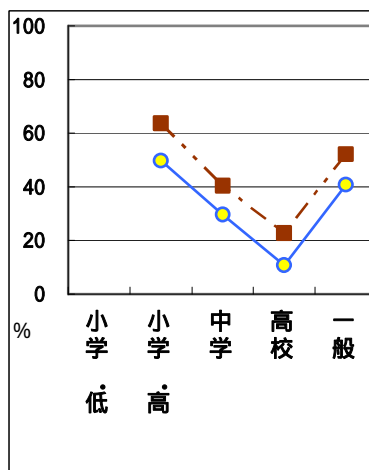


ごはんやおかずはぜったいにのこさないで食べています。(戸塚綾瀬小4)

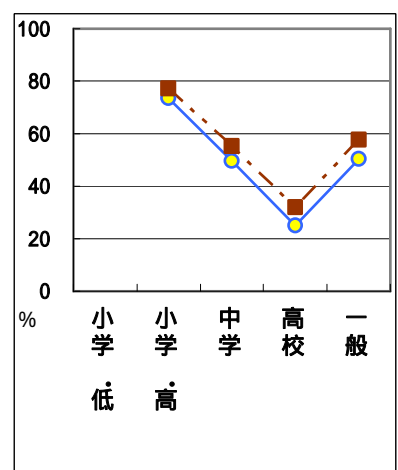
ご飯やおかずを残さず食べた



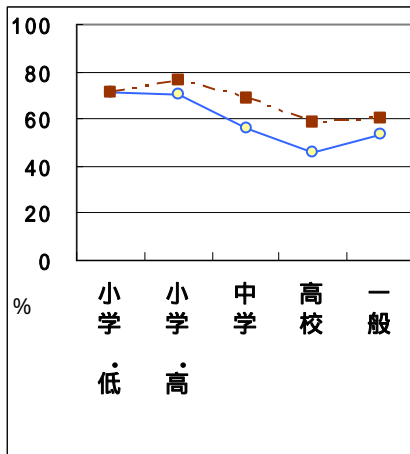
近くの産地でとれたものを食べた



旬のものを食べた

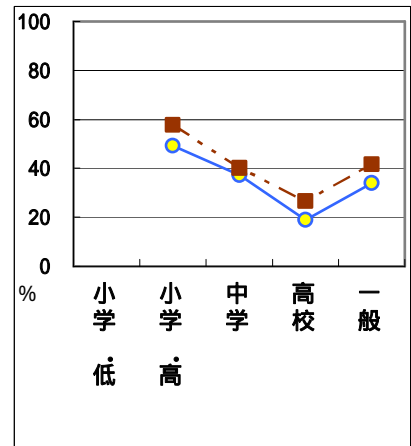


レジ袋をもらわなかった

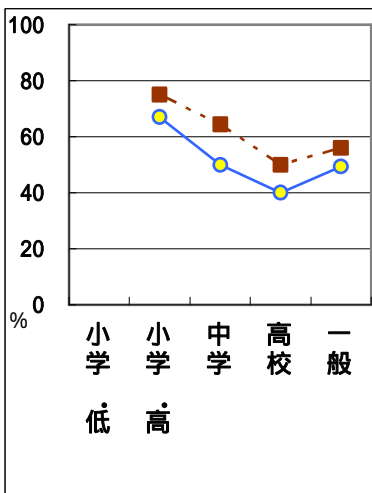


私は10年前から店からレジ袋をもらわず、エコバック持参で買い物をしています。(一般)

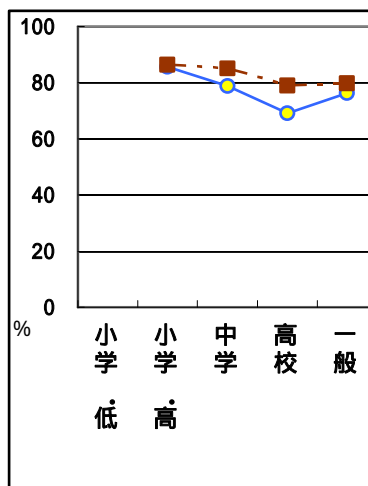
環境に良い商品やリサイクル品を使った



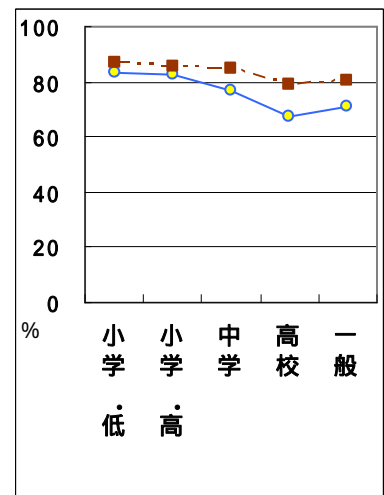
お風呂はさめないうちにみんなで続けてはいった



シャンプーや台所用洗剤などを使いすぎなかった

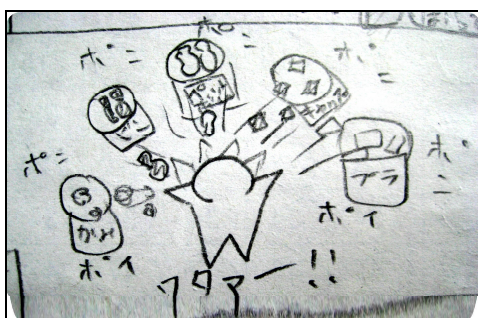
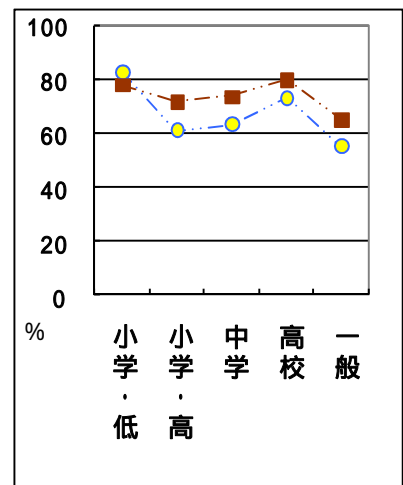


水を出しっぱなしにしなかった



最近、エコをうたい、エコに便乗して余計なものを逆に増やしているように見える。(一般)

車に乗らないで、歩きや自転車・バス・電車で出かけた



(東中1)

今日のエコライフDAYで車から出てくるCO₂の量が他のことより多いということにびっくりしました。(中2)

ボランティア参加者からの声

“ボランティアスクール”の参加者24人の方に、チェックシートのコメントやイラストの仕分け作業をしていただきました。参加者の感想から一部を紹介します。

小学校からエコライフ DAY の存在を知っていて、チェックシートを提出したこともあります。今回このボランティアに参加して、コメントや絵の整理はもちろん、集計する作業も人がやっていることに気づかされました。パソコンを使ったりすることもあると思うけれど、自分たちが書いたものを丁寧に扱ってくれたような気がしてうれしかった。(市立川口高)



今回のボランティアを通して、私は自分の仕事を一生懸命責任持って取り組むことができました。当たり前のことかもしれませんが、私は何かを途中で投げやりになったり、あきらめたりなど、そういうことがありました。なので、このことを学べ、自分にとって良い経験ができたかなと思います。(仲町中)

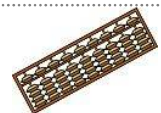
ボランティア当日、前に説明会に参加し、担当の方も分かっている、緊張はそこまでなかったけれど、たのまれた仕事を失敗せずに上手にできるのかという不安はありました。

この仕事はやってみると大変です。終わると疲れたーという感じです。それでもやり始めると夢中に真剣になって取りくめます。やりがいがありました。エコライフ DAY の紙の裏に真剣に絵や文字を書いていて、それを見るのは楽しかったです。(在家中)

仕事内容はチェックシートの選別です。最初はチェックシートが山のようにダンボールに入っていて本当に終わるのかと心配だったけど、集中してやるとあっという間にどんどん減っていきました。チェックシートを1枚1枚見ていくと、高学年はもちろん低学年の子たちも一生懸命エコしようと頑張っていることが書かれていて、すごいなーと感心してしまいました。(戸塚西中)

CO₂削減量の集計ボランティア

そろばん教室の先生と生徒さんに、2003年から毎年お願いしています。



10周年おめでとうございます。

川口珠算協会は、集計作業を担当させていただいてから7年経ちますが、「自分の特技が人様のお役にたてる」という尊さと喜びを毎年実感でき、感謝しております。

珠算学習は昨今、「脳の活性化に効果がある」といわれ、注目していただいておりますが、そろばんを極めようとする、「いかに無駄を省くか!」(エコです)っていう戦いになります。年々、集計枚数が増えていますが、日ごろから処理能力を鍛えているので、まだまだ余裕です。ドンドン集めてください(ん?)。そして、この集計に携わった子たちが、将来、「オゾン層修復プロジェクト」の一員に...なんて妄想は加速中です!

川口珠算協会会長 水沼浩

今年も、市の広報紙やHP、NPO法人川口市民環境会議のHPでボランティアを募集し、多くの方々に協力していただきました。ありがとうございました。

「エコライフDAY2009」への取り組み/株式会社トッパングラフィック

当工場では、環境マネジメントシステムによる環境活動の中で、地球高温化を抑制するための省エネルギー活動を推進しておりますが、その活動範囲は、主に、工場内での活動に限定しているものでした。

今回、NPO 法人川口市民環境会議と川口市より、「エコライフ DAY」についてのご紹介を受け、「エコライフ DAY」とは、工場内だけの活動ではなく、各個人の生活を対象とした省エネ(CO₂削減)活動であるという主旨であり、当工場としても、今後の省エネルギー活動促進に繋がるものとして、今回初めて本活動へ参画致しました。

【「エコライフ DAY」への取り組み】

<事務局>

- ・NPO 法人川口市民環境会議、川口市より、「エコライフ DAY2009」のご説明と従業員数分のチェックシートとポスターを準備して頂きました。(チェックシート 400 部)
- ・工場全体への「エコライフ DAY」活動の内容説明は、毎月開催している環境会議(エコガード推進委員会)の場を利用し、目的、取り組み内容、チェックシートの記入方法、提出期日をまとめた資料を準備。

<環境会議(エコガード推進委員会)>

- ・各部門の管理者が集まったの会議にて、「エコライフ DAY」への取り組みについて事務局より説明を行い、課員への説明用資料、ポスター、チェックシートを配布しました。また、各部門で回収したチェックシートは、提出期限までにまとめて、事務局へ提出するよう依頼。

<各部門>

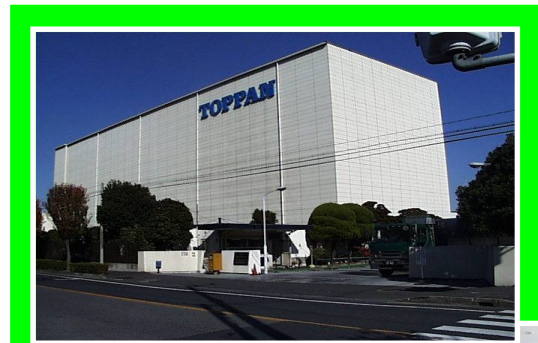
- ・職場掲示板へポスターを掲示するとともに、チェックシートの記入要領をミーティング等で課員へ説明し、チェックシートを配布。活動日の数日後に各人よりチェックシートを回収。

<事務局>

- ・「エコライフ DAY」(6/14)の一週間後くらいに、各部門で回収されたチェックシートが、事務局に集まりましたので、そのままの状態、NPO 法人川口市民環境会議の方へ提出致しました。

<振り返り>

- ・「エコライフ DAY」への取り組みによって、生活面での CO₂削減量を数字として把握することができ、今後、工場での省エネルギー活動への啓蒙活動としても役立ちました。
- ・来年は、全員参加、全員からチェックシート回収、CO₂削減量の集計までの実施を目標に、「エコライフ DAY」への取り組みを継続したいと思います。



主 催 者 よ り

川口市役所

多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。今年は、「いつも」で減らせた CO₂ の削減量が昨年比で約 10t も増え、日常でエコライフを実践している人が多くなったことがわかりました。2000 年に市民が集い「まずは環境に配慮した 1 日の実践を」の想いで、スタートしたこの取組も今年で 10 年を迎え、今では全国で約 122 万人が参加するまでに広がってきました。私たちが抱えている「地球環境問題」に急な解決策はありません。まずは、自分たちができることを、今から実践していきましょう。

NPO 法人川口市民環境会議

エコライフ DAY も、おかげさまで 10 年目となりました。10 周年記念事業として、実践版「チャレンジ・エコライフ」他、「エコ商品お買い物キャンペーン」等実施し、多くの方のご参加を頂きエコに熱心に取組まれていることがわかりました。

今年の傾向としては、「きょう」だけでなく「いつも」取り組んでいる方も多く、エコライフが日常生活に定着したように受け取れました。多数の方々のご協力をいただき、ありがとうございました。

エコライフ DAY10周年記念事業「チャレンジ・エコライフ」

～ 8月はみんなで省エネにチャレンジ～

8月の1ヶ月間、延べ2000世帯を超える市民の皆さんが、電気やガスの省エネにより市域から排出される二酸化炭素の削減に挑戦しました(「電気」「都市ガス」「プロパンガス」の3部門で実践)。

本事業は、川口市との共催で実施していますが、内閣府「官民パートナーシップ確立のための支援事業」として、「協働」のモデル事業にもなっています。

エコライフDAY10周年記念事業
チャレンジ・エコライフ
～ 8月はみんなで省エネにチャレンジ～

特別賞「夏のや軽井沢」へ宿泊券
賞品総額約100万円(賞品は抽選で決定)※抽選は8月31日(土)午後15時～18時(※抽選結果は8月31日(土)午後18時以降に発表)

この他にも豪華な賞品が多数!

【抽選】
【賞品】
【抽選期間】
【抽選場所】
【抽選方法】

参加の標準!
① まずは参加の申込み!
② 8月に省エネ 電気・都市ガス・LPガス の実践!
③ 8月分の「検針票」を貼って投票!

参加賞品
○川口市にお住まいで住民登録をされている方の
○エネルギー会社が発行する「検針票」など、今年と昨年
の8月の使用量と比較できるものを提出できるのみ
※抽選は抽選日前(抽選)の前日
※抽選結果発表後(抽選)の前日(抽選結果発表後)に抽選結果を掲載させていただきます。

NPO 法人川口市民環境会議では、1ヶ月間の省エネをより楽しく上手に取り組むことができるようにと、4つの「参加者のためのお助けサポート」を実施しました。

- (1)省エネセミナー開催
- (2)ワットアワーメーター貸出
- (3)ミニ出前勉強会の開催
- (4)メールマガジンの発行

参加者には素敵な賞品をプレゼント!

開催の
お知らせ

環境フォーラム inかわぐち



10月24日(土) 10:00～14:30(予定)
フレンディア(川口駅前キュポ・ラ本館棟4階)

- 9:30 受付
10:00 チャレンジ・エコライフ発表会、「エコライフDAY2009」の結果報告
地球高温化防止絵画コンクール入賞作品発表
11:30 休憩(昼食タイム)
12:30 学校や家庭における環境の取組みの発表
14:30 終了予定

終了後、自由に語り合える「しゃべり場交流コーナー」を用意しています。

こどもから大人まで環境に関する取り組みを発表します。みなさんのご参加をお待ちしています。

主催 川口市・NPO法人川口市民環境会議

問合せ先 川口市役所 環境総務課 地球高温化対策係 048-228-5376

川口市、川口市教育委員会と共催で実施し、川口商工会議所、川口市商店街連合会、川口市大型店連絡協議会の後援をいただきました。また、東京ガス環境おうえん基金の支援と、以下の協力をいただきました。

協力団体：(株)アライ、有田屋食品、(株)飯塚兄弟電機商会、(株)イーアールシー、イオン(株)ジャスコ川口店、イオン(株)ジャスコ川口前川店、イオンモール川口キャラ、イオンモール川口グリーンシティ、伊久美園、(株)イトーヨーカ堂川口店、(株)イトーヨーカ堂ザ・プライス川口店、(株)イトーヨーカ堂ザ・プライス西川口店、ウインズ保育園、大富精機(株)、かつば工業(株)、川口液化ケミカル(株)、川口化学工業(株)川口工場、川口環境保全協議会、川口子ども会育成連絡協議会、川口市食生活改善推進員協議会、川口市婦人団体連絡協議会、川口珠算協会、川口市PTA連合会、(社)川口青年会議所、川口CEW女性会議、木風堂、ケアセンターかがやき、ケアセンターきょうどう、コーエー・エコビジネス(株)、巧和工芸印刷(株)、小原歯車工業(株)、(株)コマーム、埼玉協同病院、埼玉建興(株)、サイボー(株)、差間スローライフ、(有)三喬電機、島忠ホームセンター川口朝日店、樹モールほほえみ倶楽部、すいーつばたけ、(株)管土木、精工化学(株)川口工場、(株)西友川口赤山店、(株)セブンイレブン川口新井宿店、(株)セブンイレブン川口石神店、(株)セブンイレブン川口源左衛門店、(株)セブンイレブン川口東本郷店、(株)相馬建設工業、(株)そごう川口店、大地を守る会、食べよう会、(株)東武産興、銅鉄商事(株)、(株)トップングラフィック、中野屋茶舗、那須電機工業(株)、西川口並木商店会、(株)日環サービス、(株)マルエツ安行北谷店、(株)マルエツ安行慈林店、(株)マルエツ川口キュポラ店、(株)マルエツサンデーマート上青木店、(株)マルエツ芝塚原店、(株)マルエツ西川口東口店、(株)マルエツ東川口店、(株)マルエツ東本郷店、(株)マルエツ元郷店、(株)マルエツ柳崎店、(有)光美堂「まるそう一福」、マンションコミュニティ連絡協議会、三国コココーラボトリング(株)川口支店、村上商事(株)、(株)明和工務店、(株)モリチュウ、矢島鑄工(株)、ヨークマート芝前川店、レンゴー(株)東京工場、(株)リカベル、NPO法人WAIWAI(50音順)

発行：NPO法人川口市民環境会議

080-5699-1154

ホームページ <http://www.ne.jp/asahi/eco/ecolife/>

